

R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2010 - 2011 年度 R 会長 レイ・クリンギンスミス

2010---2011 年度 魚津 R.C 会長 宮本 汎



第 2755回 例会報告

2010年 11月 26日

ゲストならびにビジター紹介 本日はありません

誕生祝 11月26日 杉野君 今日私の84回目の誕生日となりました。日頃からみなさんにはお世話になっています。先日の地区大会では在籍40年表彰の楯をもらいました。大正 昭和 平成と3世代を生きてきました。今は元気だと思っています。家内と二人だけなので話すようにしていますが、いつ何が起こるかわからないので、お互いに「大丈夫か？」と声を掛け合っています。今後とも一層頑張っていきたいと思っています。今日はありがとうございました。



会長挨拶



ここ数日は寒く山も白くなってきました。少しずつ風邪もひろまっていますので気をつけましょう

今話題の尖閣諸島の持ち主は埼玉県の人です。国がどれだけの借地料を払っているかという、2450万円です。もし万一中国人が買ったらどうなるのでしょうか。100億円とか出したら売るでしょうし、それだけの価値は十分あると思います。国が買い上げなければ中国へ渡ってしまうかもしれません。

晴れた日は星がきれいです。夜中の1時頃には飛行機のライトが交差してとてもきれいです。そういうのを見ながら「太陽や地球はあと何年生き残るのか？」などと考えています。最後にロータリー財団への寄付について、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

幹事報告

平成22年度の歳末助け合い活動の基本計画が魚津工業高校から来ています。

12月22日(水)16:30~18:00 場所はアップルヒルとアピタの2カ所とします。魚津駅はありません。

12月例会案内 12月3日 ゲスト卓話 魚津漁業参事 浜住博之 様 (ホテルサンルート)

12月10日 年次総会 会長・常任委員長上期活動報告 (ホテルサンルート)

12月16日 年忘れ家族会 (宇奈月ニューオータニホテル)

12月24日 卓話 朝野君・中田君 (ホテルサンルート)

12月 SAA補助 杉野君 中島(尚夫)君 よろしく願いいたします。

出席報告 本日の出席者 31名 出席率 91.17% 欠席者 3名
メイクアップ済み 中川君
2753回メイクアップ なし
2753回修正出席率 82.35% 82.35%

ニコニコボックス 野澤君 先週欠席しました。いよいよ西部中学校建設の募金活動が始まりました。皆様方のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。
宮本会長 孫が生まれました。マゴマゴです？

委員会報告 本日はありません。

本日の卓話 「江戸雑談」 武隈博信 君

元々歴史は好きではなかったが、50過ぎに「歴史小説」を読んだのがきっかけになって歴史に興味を持ちました。今日は「江戸時代」についての「雑談」をしたいと思います。

江戸時代に対応する天皇は、1586年の後陽武天皇から1866年の孝明天皇（明治天皇の前）までです。関が原の合戦の後、徳川家康が江戸に入りました。その頃の江戸は多摩川と墨田川に挟まれた「入り江」の多い場所で、神田から下の方は沼地で葦が生えていました。百軒くらいの藁葺きの家があるようなところに家康は30年くらいをかけて江戸の基礎を築いたと言われています。

大名の種類は、徳川御三家 親藩大名 譜代大名 外様大名などで、300藩中の大きなものは、加賀102.5万石・尾張61.9万石・紀州55.5万石・ちなみに富山は10万石となっていました。時代劇などでは「藩」とよく言われますが、その言い方は明治以降であり、当時は「候(こう)」「家」という呼び方が一般的であったそうです。

江戸時代の時刻は、日の出と日没を基準とする不定時法であり、季節によって単位時間の長さが変化しました。日の出を「明け六つ」、日没を「暮れ六つ」として昼夜を六等分していました。六等分の一つが「一の刻」で現在の2時間になります。明けと暮れの六つから五つ・四つ、九つ・八つ・七つとなり、再び六つにもどります。九つが真昼と真夜中にあたります。お江戸日本橋七つ立ちの七つは現在で言う「午前4時」を指します。

五街道については、奥州街道・日光街道・中山道・甲州街道・東海道などです。また、江戸グルメと言えば「そば」です。江戸時代前半では上方と同じ「うどん」が主流でしたが、「上方と同じものを食べているのはおもしろくない！」という考えから江戸にそばが入ってきました。「そばのタネ」を挽いてそれに少し「うどん粉」を混ぜるとというのが江戸の人たちの「粋な食べ方」だという説もあります。寛永4年(1751年)に発刊された「そば全書」という書物によると、この頃からうどん屋に代わってそば屋と名のるようになったと考えられています。



以上